

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価					
データ 分析 表	データ表			データグラフ	
	内容	項目数	平均		
	「乳児保育」	15	5.00		
	「3歳未満児保育」	26	4.73		
	「3歳以上児保育」	0	#DIV/0!		
	「教育保育の配慮事項」	15	4.93		
	「健康・安全」	29	4.52		
	「子育ての支援」	18	4.39		
	「職員の資質向上」	9	4.33		
	計	112	4.65		
総合 評価	保育の質の向上を図るため、日々の保育の振り返りや職員間の共有についての議論を重ね、より良い方法を探る中で、各プロジェクトの深まりが見られ、保育の事前準備や振り返りの重要性を実感する一年となった。				
	地域との繋がりに関してはまだまだ課題は残るが、委員が中心となり、日々の保育にも絡めながら引き続き方法を探っていく。				

事業計画（今年度の重点目標）

項 目	内 容
虐待を発生させない体制づくり	不適切事例に触れたり（年1回）、委員会と連携しながら人権擁護のセルフチェックリストを用いた振り返りを行ったりしていく（年2回）
取り組みの発信	年間の緊急時対応訓練の計画をコラムを通じて発信するとともに職員の研修参加等も掲示を通して保護者と共有していく（年1回）
環境問題への配慮	地域の公園清掃を行う（年6回）